（様式第１号）

　　年　　月　　日

　秋田県知事　○○　○○

住所

商号又は名称

代表者氏名

競争入札参加資格確認申請書

　秋田県が調達する次の案件の委託契約に係る条件付き一般競争入札への参加資格について確認されたく、資料を添えて申請します。

　なお、地方自治法施行令第１６７条の４の規定に該当しないこと、会社更生法に基づく更生手続開始又は民事再生法に基づく民事再生手続開始の申立て中でないこと、秋田県税に滞納がないこと、社会保険に加入し、かつ社会保険料に滞納がないこと（適用除外事業所を除く。）、秋田県暴力団排除条例第６条に規定する暴力団員でないこと、暴力団と密接な関係を有していないこと並びに添付書類の内容が事実と相違ないことを誓約します。

　委託業務名

　委託番号

（様式第２号）

**同種又は類似業務の実績**

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名： |  |
| 問い合わせ連絡者 | (TEL) |
| 業務番号（業務番号がない場合は業務名 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 業　務　名 | 発　注　者　名1. 契約担当機関名
2. 担当事務所名
 | 箇　所　名1. 都道府県
2. 施工地名
 | 契約金額（百万円） | 履　行　期　間（年月、○ヶ月） | 受注形態(ＪＶの場合出資比率) | 業務の概要【条件に関連する業務種別、業務数量等を記載のこと】 | TECRIS(1)登録の有無(2)登録番号 |
|  | (1)(2) | (1)(2) |  |  年　 月～ 年 　 月 （　　　ヶ月） | 単体・ＪＶ（　　　％） |  | 登録：有・無番号： |
|  | (1)(2) | (1)(2) |  |  年　 月～ 年 　 月 （　　　ヶ月） | 単体・ＪＶ（　　　％） |  | 登録：有・無番号： |
|  | (1)(2) | (1)(2) |  |  年　 月～ 年 　 月 （　　　ヶ月） | 単体・ＪＶ（　　　％） |  | 登録：有・無番号： |

１　入札参加資格とされている同種又は類似業務に該当する主要な業務の実績について、的確に判断できるよう具体的に記載すること。なお、記載に不備・不足がある場合は追加の資料提出を求める場合がある。

２　同種又は類似業務とは、発注概要書に示すものとし、国、特殊法人（公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成１２年法律第１２７号）第２条第１項に規定する特殊法人等をいう。）、地方公共団体（事業団を含む。）又は秋田県における市町村橋梁等長寿命化連絡協議会のいずれかが発注した業務に限る（建築関係建設コンサルタント業務を除く。）。

３　複数の業務を記載する場合は、秋田県発注、それ以外の公共、民間（建築関係コンサルタント業務の場合に限る。）の順に記載すること。

４　記載した業務の完了年月日が確認できる資料の写し及び金抜き設計書、設計図面、特記仕様書等で同種業務であることが確認できる資料の写しを添付すること。ただし、ＴＥＣＲＩＳに登録し、その内容が確認できる場合は不要とする。（登録番号を記載すること。）

５　ＪＶで実施した業務については発注概要書に示す出資比率以上の場合のみ実績として認めるので、協定書の写しを添付すること。

（様式第３号）

競争入札参加資格申請役員等調書

|  |
| --- |
| 　この調書は、秋田県暴力団排除条例に基づき、登記事項証明書等に記載されている全ての役員等について「暴力団又は暴力団と密接な関係を有する者」に該当していないことを秋田県警察本部に照会するためのもので、他の目的には一切使用しません。 |

|  |
| --- |
| ○記入上の注意（別紙「記入例」参照のこと）１「氏名」欄の「漢字」は全角漢字とし、姓と名の間は全角で１マス空けます。２「氏名」欄の「カナ」は半角カナとし、姓と名の間は半角で１マス空けます。３「生年月日」欄の「元号」は半角英数字とし、大正はＴ、昭和はＳ、平成はＨと入力してください。４「生年月日」欄の「年」「月」「日」は半角英数字を入力してください。５「生年月日」欄の「性別」は半角英数字とし、男性はＭ、女性はＦと入力してください。６　欄が不足の場合は、行を追加してください。○法人にあっては登記事項証明書、個人にあっては身分証明書又は健康保険証の写しなどを添付してください。 |

|  |  |
| --- | --- |
| フ リ ガ ナ |  |
| 法人名、商号、名称等 |  |
| 所　在　地 |  |
| 役　職　名 | 氏　　　　　　　名 | 生　年　月　日 | 性別 |
| 漢　　字 | ｶ　　ﾅ | 元号 | 年 | 月 | 日 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

（様式第３号）記入例

|  |
| --- |
| 【ある法人の情報例として】○会社名　　株式会社　総務事務○所在地　　秋田市山王四丁目１－１○役　員　　①社長　　　秋田　　大　　昭和２８年　６月２５日生　　男　　②専務　　　秋田　雅子　　昭和３２年　８月２３日生　　女　　③常務　　　秋田　太郎　　平成　元年１０月１０日生　　男　　④監査役　　秋田　和子　　大正１１年　７月２３日生　　女 |

競争入札参加資格申請役員等調書

|  |  |
| --- | --- |
| フ リ ガ ナ | カブキキガイシャ　ソウムジム |
| 法人名、商号、名称等 | 　株式会社　総務事務 |
| 所　在　地 | 秋田市山王四丁目１番１号 |
| 役　職　名 | 氏　　　　　　　名 | 生　年　月　日 | 性別 |
| 漢　　字 | ｶ　　ﾅ | 元号 | 年 | 月 | 日 |
| 代表取締役 | 秋田　大 | ｱｷﾀ ﾏｻﾙ | S | 28 | 06 | 25 | M |
| 代表取締役 | 秋田　雅子 | ｱｷﾀ ﾏｻｺ | S | 32 | 08 | 23 | F |
| 取締役 | 秋田　太郎 | ｱｷﾀ ﾀﾛｳ | H | 01 | 10 | 10 | M |
| 監査役 | 秋田　和子 | ｱｷﾀ ｶｽﾞｺ | T | 11 | 07 | 23 | F |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

（様式第４号）

令和　　年　　月　　日

　秋田県知事　○○　○○

住所

商号又は名称

代表者職氏名

入 札 辞 退 届

　次の委託に係る条件付き一般競争入札への参加について、都合により辞退します。

委託業務名

委託番号

（様式第５号）

 　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　　秋田県知事　○○　○○

 　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者職氏名

入札保証金免除申請書

　秋田県財務規則第１６２条の規定により、入札保証金の免除を申請します。

委託業務名

委託番号

（様式第６）

契約保証金免除申請書

（契約担当者）

　　　　年　　月　　日

（申請者）

所在地

商号又は名称

代表者氏名

　（○○－○○○－○○）○○○○○○○○業務委託契約に係る契約保証金の納付を次の理由により免除してくださるよう申請します。

【理由】※該当する番号に○を付ける

１）保険会社との間に県（契約担当者）を被保険者とする履行保証保険契約を締結している。

２）保険会社、銀行、農林中央金庫その他予算決算及び会計令第100条の３第２号の規定に基づき財務大臣が指定する金融機関との間に工事履行保証契約を締結している。

３）過去２年の間に国又は地方公共団体とその種類及び規模をほぼ同じくする契約を２回以上にわたって締結し、かつ、誠実に履行した。

４）随意契約を締結する場合において、契約予定金額が１００万円以下である。

【添付書類等】

１）の場合は、履行保証保険契約に係る保険証券を添付すること。

２）の場合は、工事履行保証契約に基づく保険会社の履行保証証券を添付すること。

３）の場合は、次の表に実績の内容を記載し、その実績を証明する書類として、「検査結果通知書の写し及び業務内容が分かる契約図書の写し」など「発注機関」「業務内容」「履行期間」が分かるものを添付すること。

　　ただし、TECRIS又はPUBDISに登録し、その内容が確認できる場合は、「TECRIS実績データ（又はPUBDIS業務カルテ情報）の写し」のみを添付すれば良い。

【種類及び規模をほぼ同じくする契約の内訳】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 発注者名 | 業務名 | 契約金額 | 着手年月日 | 完了年月日 | 種別 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

※「種別」欄には、建設コンサルタント業務の種類（「測量」「土木」「補償」「地質」「環境」の別）を記載すること。

【同種同規模実績に係る留意事項】　（※秋田県財務規則第１７８条の規定による）

１）「過去２年の間」とは

対象案件（契約しようとする案件のことをいう。以下同じ）の当初契約締結予定日から２年間までをいい、この間に着手し、完了している業務を対象とする（変更契約においても当初契約締結日を基準とする）。

２）「国又は地方公共団体」とは

公社、公団、事業団、独立行政法人等は含まない。

地方公共団体は、都道府県、市区町村に限る（地方公共団体の組合、財産区等は含まない）。

３）「種類をほぼ同じくする契約」とは

　対象案件の業務別発注概要書Ａに記載された入札参加者の資格のうち、秋田県入札制度実施要綱・有資格者名簿の登載業種（以下「登載業種」という。）欄に記載されたものと同一の業種（測量業務、土木関係建設コンサルタント業務、補償コンサルタント業務、地質調査業務、環境調査業務のいずれか）に相当する業務とし、対象案件が複数の登載業種を求めていた場合、その全ての業種に相当する業務の実績とする。

　証明又は確認に当たっては、過去の契約において求められた登載業種を証明又は確認する必要はなく、提出資料により対象案件と同一業種の内容であるか否かを判断する（申請者は、発注者が容易に判断可能な資料を添付するよう配慮すること）。

４）「規模をほぼ同じくする契約」とは

　実績の契約金額（税込）が対象案件の予定価格（変更契約においては、変更契約後の契約金総額）以上である契約とする。

５）「TECRIS実績データ（又はPUBDIS業務カルテ情報）の写し」を添付する場合

「登録種別（完了登録であること）」「発注者機関名」「件名」「請負金額」「履行期間」「主な業務の内容」「業務概要」（PUBDISの場合は「発注者等名称」「業務名称」「契約金額」「業務種別」「業務内容」）欄にそれぞれ○を付けて提出すること。

なお、「TECRIS」とは一般財団法人日本建設情報総合センターの業務実績情報システムのことをいい、「PUBDIS」とは一般財団法人公共建築協会の公共建築設計者情報システムのことをいう。

６）落札者が共同企業体の場合は、構成員それぞれについて同種同規模実績を２以上記載すること。

７）共同企業体としての実績は記載しないこと。

【その他の留意事項】

契約保証金免除申請書を提出しても、免除が認められない場合があることに留意すること。

（様式第７号）

入　札　書

令和　　年　　月　　日

契約担当者　秋田県知事　○○　○○

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 代表者が入札する場 合 | 住　 　　 所商号又は名称氏　 　 名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | 　印 |
| 代理人が入札する場 合 | 代理人氏名 |  | 　印 |
| 委 任 者 の商号又は名称 |  |  |

次のとおり入札します。

|  |  |
| --- | --- |
| 入札に付する事項 | 令和　年度保安林内における森林変化抽出支援ソフト改良業務委託 |
| 入札金額 | ￥ |

※当該金額に10/100に相当する金額を加算した金額が法律上の入札価格である。

（様式第８号)

委　　任　　状

令和　　年　　月　　日

契約担当者　秋田県知事　○○　○○

委任者　　住　　　　所

商号又は名称

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　　　印

　私は、　　　　　　　　　　　　　を代理人と定め、下記の権限を委任します。

記

|  |
| --- |
|  |

委任事項：令和　年度保安林内における森林変化抽出支援ソフト改良業務委託

入札の執行に関する事項

　　　　　　代理人の印